

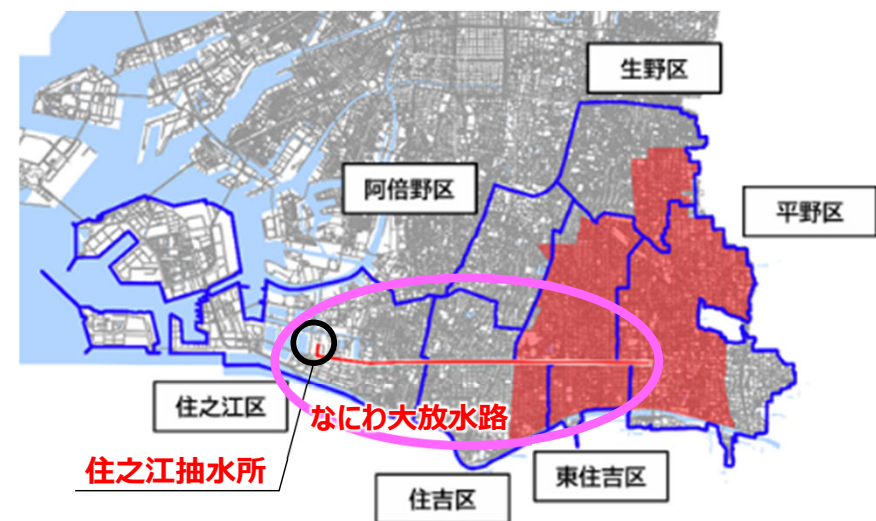
「なにわ大放水路」の雨水ポンプ(住之江抽水所)の状況

【発生場所】

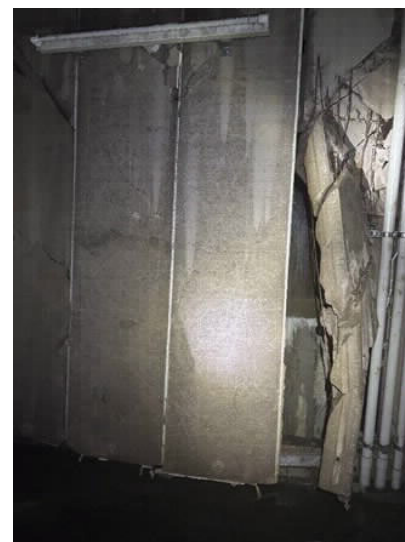
大阪市建設局 **住之江抽水所**（大阪市東南部の大雨時の排水を担う「なにわ大放水路」の雨水ポンプ施設）

【経過】

- 6月26日(金)未明からの大雨により、**すべての雨水ポンプ(6基)が水没し運転不能**。
- **「なにわ大放水路」の貯留機能(30万m³)は維持**されているものの、特に連続して大雨が発生した際に、大阪市東南部において通常よりも浸水のおそれが高い状況。
- 水没していたポンプ室の排水が概ね完了し、7月13日(月)から原因究明に着手したところ、**ポンプ室内の仕切り壁や、「なにわ大放水路」とポンプ室のジョイント部に破損を確認**。
- 水没の原因と思われる破損個所の特定など、本復旧に向けた原因究明を進めている一方、原因を踏まえた再発防止を含む**完全な排水機能の回復までには相当な年数を要する**見込み。



雨水ポンプの状況



仕切り壁の破損



大放水路とポンプ室の
ジョイント部の破損

① 貯留した雨水の排水能力の増強

現在

約**32**m³/分 = 30万m³ を **約1週間** で排水する能力

全国より高揚程ポンプを手配し、
設置可能箇所に配置

排水ポンプ 計**8**台

これらの排水能力 **0.6～18**m³/分・台

1～2カ月後

約**45**m³/分 = 30万m³ を **約5日** で排水する能力

排水能力が高い高揚程ポンプを製作し、
現在設置しているポンプと入替

排水ポンプ 計**8**台

これらの排水能力 **3～18**m³/分・台

3～5カ月後

約**131**m³/分 = 30万m³ を **約2日** で排水する能力

今後の作業環境を確保しつつ、
ポンプの設置可能箇所を拡大し、
仮設整備の実施とともにポンプを配置

排水ポンプ 計**32**台

これらの排水能力 **3～18**m³/分・台

もともとの主ポンプ**6**台（約**4,500**m³/分）のうち、仮に**1**台をオーバーホールにより応急復旧できる場合、

約**750**m³/分 = 30万m³ を **約7時間** で排水する能力

② 寝屋川流域全体での対応（貯留施設のより効果的な運用）

③ 分かりやすい情報発信

当初

【市のホームページ】

なにわ大放水路の貯留量（午前8時時点）を毎日更新

【SNS】

1時間最大20ミリ超の気象庁の予報が出た時に注意喚起

現在

【市のホームページ】

なにわ大放水路の貯留量をリアルタイム更新

【SNS】

1時間最大20ミリ超の気象庁の予報が出た時に注意喚起

市のホームページのトップページの「トピックス」に**バナー**を掲載し、取組の進捗など、最新情報を適宜発信



大雨に備えましょう



← 大雨への備えのお願い
—なにわ大放水路のポンプ停止に伴って—



← 「なにわ大放水路」の貯留量情報